

令和5年5月16日

一般財団法人大阪府みどり公社  
理事長 南部 和人 様

農地中間管理事業評価委員会  
委員長 増田 昇

農地中間管理事業評価委員会の評価及び意見について

令和4年度の農地中間管理事業について以下のとおり評価します。

令和4年度の農地中間管理事業に係る農地の借入、転貸は適正に行われており、実績の要因分析も行いながら事業を順調に進め実績を上げている。

今後、さらに事業を活性化できるよう、次の項目に留意して事業展開を図られたい。

- 1 新規参入者の受入れを拡大するために、参入希望者のタイプ（規模拡大農家、新規参入就農者、新規参入企業等）に応じて必要な情報を整理し、必要な情報をタイプ別に発信するなど、積極的に打ち出せるよう、府と連携して検討していただきたい。
- 2 新規就農者の育成機会を増やすために、府内で先進的な農業塾を運営している行政機関等のノウハウを整理して、他市町村にも波及できるよう、府と連携して検討していただきたい。
- 3 改正後の事業は市町村と農業委員会が中心に進める各市町村域で閉鎖的な仕組みになっており、府や機構が広域的な立場でどのように連携し、効率的な事業展開を図れるかを府と調整するとともに、このような課題については国にも報告していただきたい。
- 4 水稲単作の大規模農業者の府内での成功事例を、モデル事業として展開できるように、府と連携して検討していただきたい。